

Wing

ウイング

あなたとJAを結ぶ広報誌



2021 No.299

特集

福岡県茶業の生産技術向上へ
福岡県茶業共進会で4人が農林水産大臣賞受賞！
農林水産祭で内閣総理大臣賞受賞！



シヤフィーくんのチャレンジ動画
好評配信中！
フォローしてね♪



JA_FUKUOKAYAME

公式インスタグラム

JAふくおか八女

<http://www.jafyame.or.jp/>



今月の
アグリ
スタ
Hyouji-no-Hito

～畑で家族と見つけた
お金じゃないぜいたく～
野中 莉穂子ちゃん(2) あゆみさん(40) 隆三さん(37) 嘉晃くん(3)

リーフレタス生産者
(立花町上辺春)



TAC パワーアップ大会2020
TAC がトップランナーズJA表彰を受賞!



前列④から橋本TAC、鶴木高春組合長、甲斐田TAC、後列④から松尾課長、辻満晴宮農指導部長、北島良男宮農販売常務

TACトップランナーズJA表彰

JAふくおか八女は1月14日、新型コロナウイルス感染症拡大防止のためリモート開催となった「JAグループTACパワーアップ大会2020」でTACトップランナーズJA表彰を受賞しました。
同賞は、全国表彰を3回以上受賞したJAの中から高位レベルを維持したTAC活動に取り組むJAへ贈られます。平成27年、29年、令和元年にJA表彰を受賞し、その後も、全国のTACの模範となる活動が認められ今回のトップランナーズJA表彰受賞となりました。

JAふくおか八女のTAC体制

JAは、平成25年4月に農業振興課内にTACを設置。現在、TAC管理者は、松尾一男課長、専任TAC担当者は甲斐田研一係長と橋本篤児係長の2人が務めます。
TAC担当者は、土地利用型法人、茶生産法人、新規就農者、就農予定者、部会未加入者等を中心に訪問活動を行っています。訪問活動を通じて「担い手の声」を聴き、担い手



新型コロナ対策でリモート開催となった表彰式

「ここに課題解決に努めて満足度向上や信頼関係を構築し、JAへの結集度・利用度を高めて結果としてJA事業の拡大に結び付けていくことを目的に活動しています。」
TAC担当者は「担い手への支援は、TAC担当者だけでは十分な支援ができません。TAC担当者とは各部門の担当者で部門間の垣根を越えた連携が必要です。JAの総合力を結集して担い手へ総合的な支援を行っていきます」と今後の抱負を語りました。

TAC(地域農業の担い手に向くJA担当者)とは…営業や販売購買部門でのJA渉外担当者。「農業コーディネーター」「Team for Agricultural Coordination」。

努力次第で稼げる
3人兄弟の三男として育った隆三さんは、両親の跡を継ぐことについて「兄貴たち継ぐ気ないよねみたいいな(笑)。継ぐなら自分なんだろうなという雰囲気はあった」と振り返ります。両親が楽しそうに農業をしていた背中を見て、子どものころから農業に興味はあったそうです。「父親たちの世代は大変な時期で、それを見ているから農業はダメだと思っている若者も多い。でも、現在は当時よりも悪くない状況で、努力次第で一般企業よりも稼げると思う」と前を向きます。

レタスにやさしく
「基本に忠実にするのがレタス栽培では一番の近道」と話す隆三さん。隆三さん・あゆみさん夫妻は、タケノコ、キュウリとともに、リーフレタスを約1haに栽培しています。隆三さんは、築地市場で競り人として働いた後、10年前に就農しました。レタスは「苗半作」と言われるほど苗の出来が収量や品質を左右するそうで、「レタスが素直に育ちやすい環境を作ったあげたい」と栽培管理に励みます。農業の魅力については「失敗しても他人のせいにはできないけど、常により良いものを作ろうと考えるとやりがいがある」と話しています。

嫁ぎ先は農家がイチオシ!
妻のあゆみさんは福岡市育ちで、隆三さんとは、平成27年にテレビ放送されたお見合い番組を通して出会い、ご結婚されました。「まさか自分が農業をすることになるとは思ってもみなかった」と笑いながら話します。あゆみさんにとって農業は「時間の融通がきくのがすごく魅力。子育てをするう



リーフレタスの収穫に励む隆三さん

CONTENTS Wing3月号		12~13	JAFYTOWN 笑顔みつけた!
2	TACがトップランナーズJA表彰を受賞!	14~15	読者のページ
3	今月のアグリスタ~表紙の人~ 野中隆三さん(37)	16	青年部
4~5	特集 福岡県茶業の生産技術向上へ	17	女性部
6~9	JATピックス・茶と花の里だより	18	ベジタブルライフ&JAFY'Sキッチン
10	農業ヘルパー募集	19	JAふくおか八女 INFORMATION
11	あなたもチャレンジ!家庭菜園	20	Aコープ&よらん野情報 出荷者さんこんにちは

茶園共進会 煎茶園の部

私は3年前に就農し、両親とともに八女茶づくりに励んでいます。今回の受賞は、一緒に茶園を管理する両親や従業員さんたち全員の努力の結晶だと思います。就農した当初は、お茶づくりについて何も分からず、父(伸治さん)に指導してもらいながら1つ1つ作業を覚えていきました。まだまだ、茶園管理については父メインでやっていますが、いずれ自分がメインで管理できるようになりたいです。そのためにも、経験と知識を蓄え、自分ができる作業の範囲を少しずつ広げていき、高品質なお茶をつくれる確かな技術を身に付けていきたいです。



茶園共進会
煎茶園の部

八女市今福
松延 拓弥さん (28歳)



松延さん家族が営む「山勇製茶園」

出品茶園	
種類	煎茶園
所在地	八女市今福
面積	50 a
品種	やぶきた

茶園共進会 玉露園の部

八女市上陽町
久間 正大さん (41歳)



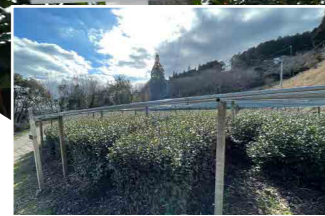
久間さんが営む「おぼろ夢茶房」



茶園共進会
玉露園の部

福岡県茶園共進会での農林水産大臣賞受賞は初めてで大変うれしく思います。受賞茶園は煎茶園を玉露園に変えて作っているため、土台が少し高くなっているのが特徴です。また、他所に比べて気温が下がり過ぎない場所にあるので、樹勢が強くなりすぎる傾向があります。主に、樹勢を抑える栽培管理法(かん水調節、茶園を覆うワラの厚み調節)で対策しています。最近では、八女茶ファンを増やすために「八女伝統本玉露」に興味を持って玉露づくりを体験したいという方たちを受け入れて、指導しながら実際に管理作業をしてもらったりする取り組みもしています。

出品茶園	
種類	玉露園
所在地	上陽町下横山
面積	9 a
品種	さえみどり



内閣総理大臣賞受賞！

農林水産祭 多角化経営部門

平成8年に5人の茶業農家で「農事組合法人八女美緑園製茶」を立ち上げて、煎茶・碾茶の生産と併せて、加工製造、直売、緑茶喫茶店など完結型の農業経営体を目指して取り組んできました。これまでの取り組みを評価いただき受賞できたことは本当にうれしく思います。今回、最高位の天皇杯は惜しくも逃してしまったので、今度は多角化経営部門以外で天皇杯を目指したいと思っています。現在、JA茶業部長もやらせていただいているので、おいしい八女茶を全国のより多くの消費者に届けられるよう今後も精進してまいります！



農林水産祭
多角化経営部門

農事組合法人「八女美緑園製茶」
代表理事 江島一信さん(八女市)

どんな方でも気軽に立ち寄ってもらえるような店舗づくりを心掛けています。



八女美緑園製茶	
構成	5戸の茶生産者
所在地	八女市豊福
面積	35ha
事業内容	茶の製造・販売

特集



福岡県茶業の生産技術向上へ



福岡県茶業共進会で4人が農林水産大臣賞受賞！
農林水産祭で内閣総理大臣賞受賞！

令和2年度福岡県茶業共進会の各部門でJA茶業部会員4人が農林水産大臣賞を受賞しました。また、令和2年度農林水産祭で八女市の農事組合法人「八女美緑園製茶」が内閣総理大臣賞を受賞しました。

福岡県茶業共進会は、「福岡の八女茶」の品質や茶園の管理状況を競って生産技術を向上させ、日本一おいしいお茶づくりを目指そうと毎年開いています。また、農林水産祭は、国民の農林水産業と食に対する認識を深めるとともに、農林水産業者の技術改善及び経営発展の意欲を高めるため、農林水産省と公益財団法人日本農林漁業振興会の共催により昭和37年から毎年開いています。

農林水産大臣賞受賞！

茶共進会 煎茶の部

八女市上陽町
樋口 龍也さん (69歳)



メジロも思わず飲んでしまうようなおいしいお茶を作っています。

出品茶	
種類	煎茶
所在地	上陽町久木原
面積	300 a
品種	やぶきた

茶共進会
煎茶の部



妻の名前で受賞した年も合わせて4年連続受賞することができてとてもうれしく思います。周りの茶生産者さんたちや指導員さんたちや関係機関の方からたくさんのアドバイスをいただき、試行錯誤してやってきましたが、ここ数年で自分なりの栽培管理法が確立できたことが、高品質な八女茶の安定生産に繋がっていると思います。個人的に栽培管理のやり方としては、先人たちがやってきた伝統的な栽培管理のやり方に戻ってきたのかなと感じています。八女茶に含まれるカテキンはウイルスの感染力を弱める効果が期待できます。ぜひ、いっぱい飲んでください。

茶共進会 玉露の部

2年連続で受賞することができ、とてもうれしく思います。天候に合わせた被覆のタイミングを自分なりに掴むことができたことで安定して高品質な玉露をつくれるようになったのかなと思います。それとやっぱり一緒に頑張ってくれている家族や摘み手さんたちのおかげですね。矢部村は山間地で寒が早いので、平坦地より防霜対策が大変ですが、そんな環境だからこそ寒に強く育てることができ、味に深みがある極上の玉露を作ることができるんです！今後は、就農してからずっと目標にしている全国茶品評会での農林水産大臣賞受賞を実現させ、矢部村でも「こんなに良い玉露が作れるんだぞ！」ということを証明したいです。



茶共進会
玉露の部

八女市矢部村
栗原 昭夫さん (41歳)



栗原さん家族が営む「栗原製茶」

出品茶	
種類	玉露
所在地	矢部村
面積	10 a
品種	さえみどり

**かんきつ部会 貯蔵庫の中で甘み熟成！
「蔵出しミカン」が出荷**

JAかんきつ部会で、1月22日から「蔵出しミカン」が出荷されました。直販での取引を中心に、2月下旬まで、約250tの出荷を見込みます。「蔵出しミカン」は、11月下旬から12月上旬にかけて収穫したミカンで、専用の貯蔵庫で1月下旬からの出荷開始まで寝かせた晩生のミカンです。一定期間、貯蔵庫の中で熟成させることで、酸味がまろやかに、糖度11度以上の濃厚な甘みのある味に仕上がります。

黒木町で栽培している、久木原美成さんの貯蔵庫でも出荷が続いています。久木原さんは「今年産は天候に恵まれ糖度ののりがとても良い。例年以上に濃厚でおいしい味に仕上がっている」と話します。

部会では、出荷前に各部会員の貯蔵施設を巡回して品質を調査。生産履歴の提出を徹底するなど、安全安心で高品質な貯蔵ブランドミカンの生産に取り組んでいます。



貯蔵庫の中で「蔵出しミカン」の出来映えを確認する久木原さん

**葉わさび研究会 春を告げる特産
花ワサビ出荷始まる**



出荷前の花ワサビを手にする生産者ら

JA葉わさび研究会で、春を告げる矢部村の特産「花ワサビ」の出荷が、2月1日から始まりしました。花ワサビは、爽やかな香りと後味の良い辛みが特徴。昼夜の寒暖差が大きい同村の気候を生かしながら、無加温ハウスを中心に栽培しています。生産者の仁田原石義さんは「コロナ禍の中、ワサビをより多くの人に食べてもらいたい元気になるってほしい」と話しています。

**アスパラガス研究会 みずみずしい！春芽
アスパラガス出荷順調**

JAアスパラガス研究会で、1月24日から始まった春芽の「博多アスパラガス」の出荷が順調です。JA稲富集荷場では、2月下旬から連日出荷となり、3月中旬に最盛期を迎えます。

春芽のアスパラガスは、夏芽と比べると水分をより含んでいるため柔らかく、食味の良さが魅力です。集荷場に持ち込んだ広川町の田中光輝・かをるさん夫妻の園地でも収穫が始まっています。田中さんは「アスパラガスは栄養価が高く食べ方もいろいろある。家庭で食べて元気になってほしい」と消費者にPRします。



みずみずしいアスパラガスを持ち込んだ田中さん

いちご部会 中間検討会で今後の販売対策を確認



今後の販売対策について意見を交換する部会役員、JA職員と市場関係者ら

福岡県内のイチゴ「博多あまおう」生産量3分の1を占める、JAふくおか八女いちご部会は、1月26日、JA本店で令和2年産の中間検討会をリモートで開きました。今年1月下旬までの出荷状況や販売実績を確認し、春先の出荷最盛期に向けた販売対策について、市場関係者と意見を交換しました。

検討会では、JA園芸指導課の担当職員が本年産の生育や出荷状況について説明しました。年内の出荷量は昨年を上回り、2月上中旬にかけて2番果房のピークを迎え、3月下旬から4月上旬にかけては今シーズンの最盛期を迎える見込みです。

また、検討会では、吉田幸雄部会長ら部会役員と市場関係者が今後の販売対策について意見を交換。春先の着色基準を遵守し、品質の維持や安定出荷に努めることなどについて確認しました。

八女農業高校 高校生が企画開発したドレッシングがコンクールで受賞！

福岡県立八女農業高等学校の3年生生徒が企画開発した6次化商品「はなかドレッシング」が、福岡県が主催する「2020年度福岡県6次化商品コンクール」で奨励賞を受賞しました。立花町で栽培されている珍しいかんきつ類「ジャバラ」を100%使用したドレッシング。コロナ禍で学校が休校になる中、地元農家と協力し、収穫から約10か月かけて作り上げました。

商品を開発したのは、同校の生物利用科食品加工専攻に所属する生徒6人。醸造酢ではなくジャバラの果汁を使うことで、ジャバラ本来の酸味と風味が味わえます。

他のかんきつ類とは違う独特の華やかな香りを楽しんでもらいたいとの思いから「はなかドレッシング」と名付けました。

商品では「ジャバラこしょう」を使ったピリ辛味と、果皮のみを使ったノーマルの2種類が味わえます。「大人から子どもまで、幅広い世代の人たちに好みに合わせて楽しんでほしい」と同校生徒の、中尾萌唯さんはPRします。商品は、地元生産者らによって製造され、地元の「道の駅たちばな」などで販売される予定です。



ジャバラを使った商品「はなかドレッシング」を開発した生徒たち

**JA 新規作物の栽培を支援
「もうかる作物相談会」開く**



相談会で、生産者の相談に応じるJA職員ら

JAでは、農業者の所得増大を目指し、年に2回「もうかる作物相談会」開いています。作物の新規栽培や、他の作物との組み合わせによる複合経営を検討している生産者などを対象に、JA営農指導員や八女普及指導センター職員が個別に相談に応じています。平坦地向けと中山間地向けに分けて開くことで、地域性を考慮したきめ細かい対応に努めています。

相談内容は、作物ごとの栽培方法や収入、経費の試算、支援事業の紹介など多岐に渡ります。2月4日には、JA本店とJA黒木地区センターで開催し、16人の生産者が相談に訪れました。相談では「農地が空いているので何か作付けしたい」「より収入の良い作物への転換を考えている」といった声が挙がっていました。

広川地区 青年部 小学校に地元産米を贈呈



後藤校長(写真左)に地元産米「元気つくし」を贈呈する馬場部長

JA広川地区青年部は、1月15日、広川町内の3小学校に地元産米「元気つくし」120kgを贈呈しました。例年では、小学校児童と田植えや稲刈りなど米作りを通して交流し、できた米を贈呈しますが、今年度は新型コロナウイルスの影響で開催を自粛。コロナ禍でも児童に地元産米に親しんでもらおうとの思いから、贈呈することを決めました。町立下広川小学校では、馬場聡部長から5年生児童54人に米30kgが贈られ、後藤哲也校長が受け取りました。

筑後地区 青年部 身近な農機具整備について勉強会開く



チェーンソーの目立てについて学ぶ部員ら

JA筑後地区青年部は、1月14日、筑後市のJA農機センターで、農機具についての勉強会を開きました。チェーンソーや、手動・自動草刈り機など身近な農機具の整備や点検の方法について学びました。勉強会では、農機具メーカーの担当職員やJA農機センター職員が講師となり、エアフィルタの清掃や刈刃の交換、オイルの点検やチェーンソーの目立てなどについて、実演を交えて説明。部員は資料を見ながら質問するなど熱心に聞いていました。

筑後市立図書館 暮らしに本と筑後の花を図書館で地元産花を展示

筑後市の筑後市立図書館に、1月19日から、地元産の花を使ったアレンジが展示されました。ガーベラやナデシコなどの生花1,500本が、本棚や閲覧台の上に並びました。新型コロナウイルスの影響により、打撃を受ける農家を応援しようと、JAや農業関係機関で構成する、八女地域農業推進協議会が企画。入口と閲覧台には、市内の生花店「フラワーウイング花かご」が生けた豪華なアレンジが展示されました。



閲覧台に展示された花を眺める来館者

八女地域農業振興 推進協議会 八女地域農業経営アカデミー受講生が修了



アカデミーを修了した受講生と関係者ら

JAや八女普及指導センター、行政、関係機関で構成する八女地域農業振興推進協議会は1月21日、経営感覚に優れた若手農業者を育成しようと開講した、八女地域農業経営アカデミーの修了式を開きました。受講生は、JA管内で親から農業経営を継承する生産者や経営拡大を目指す生産者11人。修了式では、アカデミーで学んだことを基に自身で作成したビジネスプランを発表しました。同協議会会長の鶴木高春JA組合長は「培った確かな経営力を生かし、地域農業の先頭に立って営農の拡大を目指してほしい」と話していました。

福島保育所 八女茶の箱で雛飾り制作

八女市の福島保育所の子どもたちは2月4日、JAが販売する「恋する八女茶リーフ ギフトセット」の箱を使った手作り雛飾りを制作しました。箱は、JAが「福岡の八女茶」贈答用に使用するもので蓋の外装に上質な紺色の和紙を使い、高級感を演出した造りとなっています。箱を土台にしてその上に手作りのお雛様と手形を写した色紙とぼんぼりなどを乗せて完成。ひな祭り終了後は全ての装飾品を箱の中に仕舞うことができるという優れものです。



八女茶の箱を土台に活用し子どもたちが手作りした雛飾り

124年ぶりの...! 2月2日の節分

JAデイサービスセンター「茶と花の里」は2月2日、節分の日に手作りの節分カードを添えて甘納豆を使用した蒸しパンを提供しました。今年は新型コロナウイルスの状況を踏まえ、豆まきを中止。ただ、利用者の方々には節分の気分や季節感を味わってもらおうと、職員が手作りでカードを作成し、節分の由来や、今年の節分が124年ぶりに2月2日になる珍しい年という説明を行い、節分の気分を味わって頂きながら、甘納豆蒸しパンを皆さん笑顔で食べられました。



おいしかよ~♡♡♡

JAデイサービスセンター
「茶と花の里」八女市本村425-280
☎0943(23)1161

女性組織 女性農業者の自立目指して農作業安全講習会開く

八女市で活動する「八女市の農業・農村の活性化をめざす女性の会」は2月8日、農作業安全講習会を開きました。



講師の指導のもとトラクターを操縦しながら畑を耕す参加者

地域農業を担う女性の育成を目指して活動する同会では、農業用機械の操作方法を学ぶ講習会を毎年実施し、JAでも同会の活動に長く携わり定植や収穫作業を一緒に行い活動を支援しています。男性の補助的役割ではない女性農業者の自立に向けて、ジャガイモの収穫体験、地元の学校給食への提供などを通して取り組んでいます。

広川地区女性部 廃油石けん製作・販売でエコ活動をPR



廃油を原料に使ったせっけんをPRする梅本部長(写真中央)ら部会役員

JA広川地区女性部では、使用済みの家庭用食用油を原料にした廃油せっけんを製作・販売しています。食用油を捨てずにせっけんとして再利用することで環境活動の一環として取り組んでいます。2個セット200円で、JA広川地区センター内の直売所「どろや」などで販売されています。せっけんは、同地区女性部の梅本節子部長と役員が製作しています。手荒れのしにくさや汚れ落ちの良さが魅力で、ミカンの皮を入れることにより油のくさみがなくなり、かんきつの香りも楽しめます。



あなたもチャレンジ!

家庭菜園

ミツバ

ミツバとは

ミツバは日本原産のセリ科野菜で、半日陰でもよく育ち、乾燥に弱いので、他の野菜の陰になる所に適します。種まきの適期は4~5月と9月です。

ミツバの発芽適温は20℃前後で、10℃以下の低温や30℃以上の高温では発芽が困難です。発芽後は10~20℃でよく成長します。なお、低温により花芽分化し、その後の高温・長日でとう立ちするため、温暖地では4月中旬以降、寒冷地では5月上旬以降に種まきします。

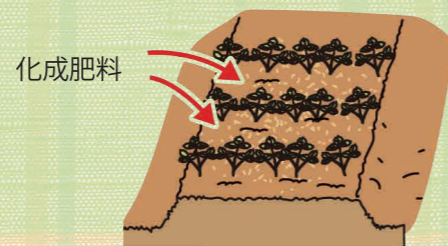
ミツバは、青ミツバ(または糸ミツバ)、切りミツバ、根ミツバの3タイプがあります。青ミツバは青々とした葉を楽しむ品種で、店頭にはほとんどが水耕栽培です。切りミツバは冬に根株を掘り上げ、これを室(むろ)という暗室に持ち込んで軟白させた物で、根を切って収穫されます。根ミツバは春から育てた根株に畑のままで土を掛け、早春に伸びてきたところを掘り取ります。ここでは青ミツバの作り方を紹介します。



香りが良く、お吸い物には欠かせない♪

園芸研究家 ● 成松次郎

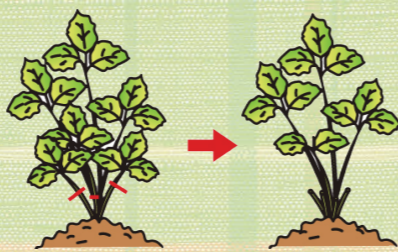
図3 追肥



収穫

草丈20~25cmになったら、地際より少し上で刈り取ります。刈り取った後から、新しい葉が伸び出します(図4)。なお、冬には寒さで茎葉が枯れますが、春には越冬した根株から新たな茎葉が伸びてきます。

図4 収穫



営農指導員のワンポイントアドバイス
ココがポイント!

教えて! 木原さん!

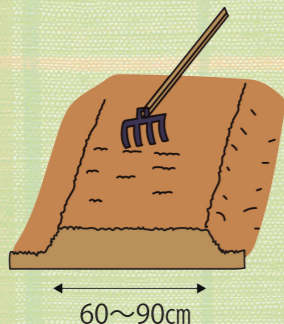


ミツバは初心者でも簡単に栽培できる野菜ですが、乾燥と連作には十分気を付けて作付けしてください。プランターで栽培する場合は毎回新しい培土を使いましょう。

畑の準備

種まきの2週間前までに1㎡当たり苦土石灰100gを施し、よく耕しておきます。その後、化成肥料(NPK各成分で10%)100g程度と堆肥2kgを混ぜ、幅60~90cmのベッドを作ります(図1)。

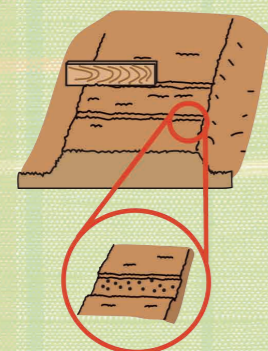
図1 畑の準備



植え付け

ベッドと直角に、20cm間隔の細いまき溝を作ります。まき溝に1cm間隔に種をまきます。種は好光性なので、隠れる程度(5mm)に土を薄く掛けます。発芽まで、十分灌水(かんすい)します(図2)。

図2 種まき



管理

早まきでは、ビニールフィルムでトンネルを作り、発芽を促します。不織布のべた掛けは、安定した発芽に役立ちます。

追肥は2~3週間ごとに、1㎡当たり30g程度を与えます(図3)。また、乾燥に弱いため畑が乾いたら灌水し、真夏の高温・強光下では黒寒冷しゃなどで日よけします。

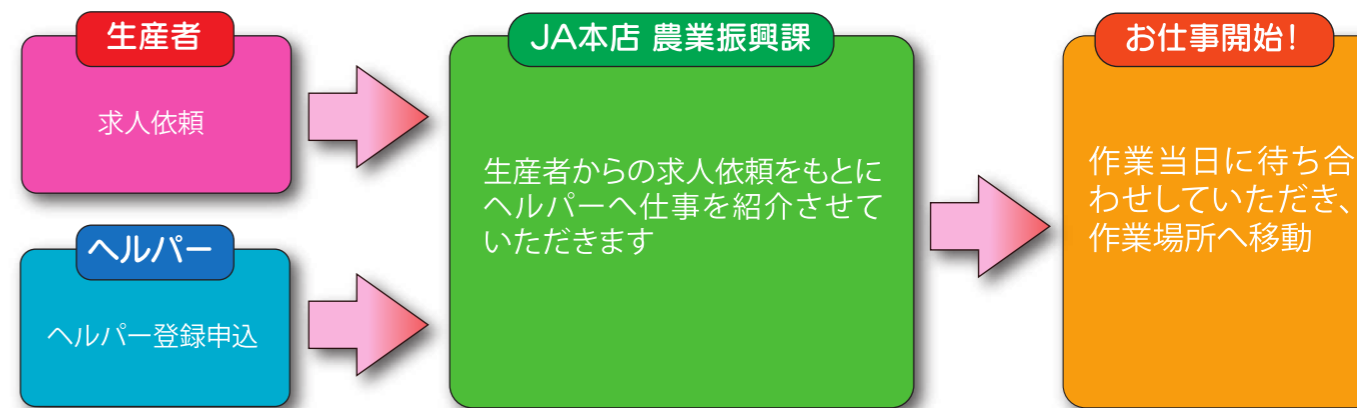
無料職業紹介事業 農業ヘルパー募集!



農業ヘルパーとは?

生産者とヘルパーが雇用条件(作業時間や賃金など)を協議して決定し、農作業の補助的な作業をしていただくお仕事です。

1. 登録からお仕事開始までの流れ



2. 作業内容

農作業のは種、定植、収穫、パック詰め、箱詰め、ビニール張り、施設やほ場の草刈り、片付けなど

3. 勤務地

J A 福岡八女管内の農家さんのほ場など
(八女市、筑後市、立花町、広川町、星野村、上陽町、矢部村、黒木町)

4. 登録したいヘルパーさんへ

- ① 仕事の紹介は、生産者より求人依頼が発生してからになります。仕事の内容は農業になりますので、依頼が少ない時期があります。定期的な仕事を希望される方は、上記理由によりご希望に応えることができない場合があります。
- ② 賃金は、生産者よりヘルパーさんへ直接支払いとなります。支払いに関して J A は間に入りません。なお、生産者には福岡県の最低賃金(1時間842円)以上の支払いをお願いしています。
- ③ 通勤手当等は時給に含まれ、別途の支給はありません。また、J A からの送迎もありませんのでご了承下さい。傷害保険などありませんので、事故、ケガには十分に注意してください。
- ④ ヘルパーの登録を希望される方は、事前に農業振興課へ求職票の提出が必要です。

主婦、定年退職された方など、どなたでも登録可能ですので、興味のある方はお気軽にお問い合わせください

■問い合わせ 農業振興課(担当:久保) ☎ 0943(23)1378 FAX 0943(23)1159



JAFY TOWN

笑顔み つけた!

わが家の

アイドル

山下 ^{あいな}愛菜ちゃん(7歳) ^{ゆうと}裕都くん(6歳) ^{りお}莉央ちゃん(3歳)



わが家は、3人のおかげで毎日とてもにぎやかです。これからも元気に思いやりのある子に育ててください♡♡♡

八女市岩崎の尚貴・恵梨さんの長女・長男・二女

富安 ^{たける}健・^{しゅう}翔くん・^{あかり}あかりちゃん(0歳)(2歳)(4歳)



おじいちゃん、おばあちゃんが大好きな3人姉弟。これからも元気になかよくすすすく育ってね♡♡♡

筑後市高江の健一郎・遼子さんの二男・長男・長女

酒井 ^{みあ}弥愛ちゃん(1歳)



元気で優しくてかわいのみあちゃん♡みんなみあちゃんのが大好きだよ♡生まれてきてくれてありがとう♡

立花町山崎の愛里沙さんの長女

生津 ^{ゆあ}結葵ちゃん(0歳)



はじめまして★三潴のイチゴ農家アイドルことゆあたんです(笑)親バカですけどこれからもよろしくね♡

筑後市西牟田の達也・絵梨香さんの長女

松藤 ^{あいな}愛奈ちゃん(5歳) ^{おうすけ}旺佑くん(2歳) ^{ゆりな}結理奈ちゃん(7歳)



八女茶好きな八女っ子の子もたち。公園で遊んで笑顔いっぱい♡3人仲良く元気に育ってね。みんな大好きだよ♡♡♡

八女市本村の右作・里美さんの二女・長男・長女

栗原 ^{きこ}希子・^{まこ}茉莉ちゃん(2歳)(0歳)



アンパンマンが大好きな希子ちゃん。茉莉ちゃんとなかよく、元気いっぱい遊んで食べて大きくなってね♡♡♡

広川町吉常の隆太・直子さんの長女・二女



黒木でブドウを作つて50年の川津さん夫妻。2人は同時期にそれぞれの配偶者に先立たれた後、以前から知り合っていたこともあり互いに惹かれ合い昭和50年に再婚しました。秀男さんは「今はブドウを25aほどの広さで作っているが、若い頃は70aくらいで作っていた。ずっと妻と二人三脚で頑張ってきた」と振り返ります。幸さんは「この人と縁があつて一緒になれて本当に幸せです」と笑顔で話しています。2人は「そろそろ農業の方も引退して、のんびり余生を過ごせるといいね」と笑っています。



黒木町本分 川津 秀男さん(91) 幸さん(89) 夫妻

結婚51年目を迎える、農業一筋の井上さん夫妻。元喜さんは、20年以上続けている切枝栽培をはじめ、米・シイタケなど多くの品目を栽培する他、米を原料にしたお菓子「ボンせん」を作り、地域の祭りなどで提供しています。美代子さんは、花を玄関に飾って楽しむ他、応募で地元施設のポニーや八女市の乗り合いタクシー「ふる里タクシー」の名付け親になるなど、見事な命名センスを発揮しています。2人は「孫たちの成長が楽しみです。今後も頑張つて農業を続け、作つた野菜を孫や家族たちに分けてあげたい」と話しています。



上陽町下横山 井上 元喜さん(77) 美代子さん(71) 夫妻

夢に向かって!



八幡小学校2年生 堤 カレンちゃん (八女市新庄の史也・カンナさんの長女)





※誌面の都合上、旧八女市の方以外は八女市を省かせていただきます。

直売所「よらん野」が近くにあり、本場に助かっています。散歩がてら主人と2人で店内を見るのが楽しみです。お肉・お魚も新鮮で買いきりてうれしいこと。今はコロナで大変なときですが、みんな頑張りましょう！

【筑後市】 N・Aさん(38)

「よらん野」でWingを手に取りました！毎号楽しみます。農業に生きがいを持って皆さん笑顔でついても素敵です。

【久留米市】 S・Kさん(36)

梅園を散策していると、メジロの集団がやってきて、頭上で蜜を吸う姿は美しく、ツブツブな瞳を見ると、なぜか遠い昔の恋人のことを思い出して、センチメンタルな気分になります(この歳で)。そのうえ、観梅会が中止となり、さびしく残念です。1日も早くコロナが終息することを祈るばかりです。

【立花町】 M・Nさん(85)

家にいることが多く、ついついつまみ食いが増え、反省しています。が、やっぱりやめられませう。

【八女市】 N・Rさん(70)

チューリップの球根を植えるのがついつい遅くなってしまいました。毎日、「出ておいで。待っているよ」と声を掛け続けましたが、なかなか顔を出してくれません。しかし、毎日のように語りかけていたある日、かわいい緑の芽が出ていたではありませんか。うれしくなりました。出たよ出たよ！チューリップの花の芽がと思わず、歌いだしました。その後、芽にあいさつするのが日課です。「ありがとう」「花を咲かせてね」と。

【八女市】 Y・Mさん(72)

2021年というレールの上を走り始めました。1950年型の列車で、いつのまにか車体はセピア色。部品もなく、ガタガタでそこをなんとか応急処置。だましましたし走っています。もう少しの幸せを願って。

【上陽町】 I・Tさん(70)

温暖化の中、今年は何年ぶりに雪が積もり、寒いながらもうれしい気分になりました。コロナ禍の中、受験生がかわいそうですね。

【八女市】 O・Sさん(75)

もうすぐバレンタインですね。昨年、長男と一緒に実家で作っていた、あまおうをチョココートでコーティングしたものを作りました。おいしいのでおススメです！

【八女市】 N・Fさん(37)

おいしそうですね！今月号がみなさんの手に渡る頃には、バレンタインデーは終わっていますが、まだ私の懐には若干の余裕がこぼれています。

「コロナ禍の今、わが家に配慮して、娘や孫も来るのを控えている。私が子育てをしているときは、人付き合いの苦手な私は友人もおらず、母の行くところにはトイレが実家」と娘たちは笑っていた。その2か所を探すと、私の所在が分かるらしい。そんなことを思い出して、「コロナの早い終息を願っている。娘や孫たちが来るのを待てるよ。」

【八女市】 N・Rさん(73)

今年の1月は寒かった。電気が昨年より1月より早いぶん高くなりビックリ。早くあたたかくなってコロナも退散してくれたいことを願っています。

【筑後市】 S・Mさん(57)

八女地区センター通信のイラスト、上手ですね。私もよくアルバムの横に描いたものです。また、いろいろなことを教えてくれる文章で楽しく読んでいます。農家ではありませんがうれしいです。

【八女市】 T・Kさん(80)

3年ぶりにロト6とロト7の宝くじに挑戦しました。ロト6は、同じ数字がなくがっかりです。ロト7の神さま。どつか私にもほほ笑んでください。待つよよよ！

【八女市】 N・Aさん(59)

昨年は、「コロナ禍でもできず、孫とも会えず、体調を少しこわしさんさんな1年でした。今年こそ普通の生活ができるよう、コロナの終息を初詣のときたくさんお願いしました。今年こそいい年でありますように！」

【筑後市】 Y・Eさん(80)

もうすぐ春ですね。私の家の庭には、桃の花や芝桜、ピオウで、暖かい陽気の中で気持ちも明るくなりそうです。早く本場の春が来ますように。お願いします。

【広川町】 Y・Yさん(65)

久しぶりに路線バスに乗り感心した。病院帰りで途中工事中などにより、定時より遅れていたが、アナウンスは優しく、心のこもった感じだった。ある停留所で、乗客が座るのを確認して出発したが、すぐ信号があり急ブレーキだった。「申し訳ありませんでした。大丈夫でしょうか」と、私が降りるときには、「気を付けてお帰り下さい」と「ありがたうございませう」と言ってくれた。

【八女市】 H・Yさん

いつも祖母と楽しく見えています。地域の知らないことや野菜のことを知れて面白いです。私はカフェに行くのが好きなのですが、コロナで行けなくなり、今はインスタントコーヒーを買って家で祖母と母と3人で女子会するのが今の楽しみです。

【黒木町】 S・Hさん(26)

レモンをたくさんいただいたので、レモンシロップを作ってみました。初めてではグッド！喉にやさしく、ホットやアイスでいただいています。

【八女市】 S・Hさん(60)

コロナでどこにも行けないので、お母さんと畑でお野菜作りしています。もうすぐジャガイモを植えたいです。ニンジンにもちょうせん中です。

【立花町】 M・Aさん(11)

おお！スコイですね！Wing 2月号の家庭菜園ページの「ジャガイモの作り方」を参考においしいジャガイモを作ってもらえたらうれしいな！JAには野菜作りのプロがいろいろいるから何かあったら相談してみよう！



今年の正月は、コロナ禍で孫たちは里帰りできず、老いた私達は淋しくて、とても静かな元日でした。次の正月は、みんなそろって楽しい正月を迎えたいと思っています。

【広川町】 I・Kさん(72)

再び緊急事態宣言。わが家もお正月は集まらずさびしいものですが、早く終息に向かっていますね。コロナ禍の厳しい中でお孫さん、ひ孫さんの誕生おめでとございます(先月号参照)。「家族の不安、心労はいかばかりであつたかとお察しします。」

【上陽町】 N・Tさん(72)

2月号の答え！

1	フ	ユ	ビ	カ	カ	オ
2	ア	ン	レ	シ	ト	ツ
3	シ	カ	エ	シ	ア	イ
4	メ	ヨ	ヨ	ナ	カ	
5	ツ	ラ	ラ	ミ	リ	ン

ヨコのカギ

タテのカギ

クロスワードパズル

頭の体操

二重マスの文字をA-Eの順に並べてできる言葉は何でしょうか？

1	5	8		12		17
	6			13		15
2				11		
		9				
3	7					16
4				14		
						10

クロスワードの応募方法

応募方法

はがきに、答え・住所・氏名(ふりがな)・年齢・電話番号・Wingに対するご意見や身近な話題、出来事、テーマ投稿などを書いて下記の住所へお送りください。

締め切り 令和3年3月8日(月)必着

当選者発表 Wing 4月号

当2月号の当選者

- 坂本 仁美さん
- 中垣 亜希さん
- 野中 梓沙さん
- 戸田 縁さん
- 前原 美桜さん
- 西尾 美美さん
- 野中 芳子さん
- 仁田原千枝子さん

応募総数 94通

〒834-0063 八女市本村420-1 JAふくおか八女 Wing編集係まで E-mail: koho@jafyame.or.jp

中 学生の私です！この頃は「絶対に農業はしない」と思っていた頃です(笑)が…、4年前に就農、そして青年部へ。先輩、後輩たちに囲まれ多くのことを学ばせてもらってます。私たち青年部の力で、黒木町を盛り上げようと頑張っています。また、食育活動を通じ、子どもたちに農業の魅力と食の大切さを伝えていきます！



黒木地区部長
山内 幸博さん



ハウスのビニール張り
お任せください！

黒木地区青年部では、組合員の方を対象に、ハウス施設のフィルム展開作業を代行して行っています。高齢化や人手不足が進む地区の農業を、若い力で支えようと、長年取り組んでいます。
代行作業の内容は、天井ビニール張りやハウスバンド締めなど。6支部の部員が協力して行うことで、個人の技術向上や、地域の先輩農家の方々との交流の場にもなっています。今後も、先輩方が長く農業を続けられるよう、部員一丸となって支えていきたいと思っています！



生産者の方と青年部員(笠原地区)の皆さん

農業青年って
どんな人？



よしだ だいすけ
吉田 大祐さん(28)
(黒木町本分)

就農して家族と過ごす時間が
増えたことが嬉しいです！

Q-農業について

A- イチゴ・ブドウ農家として就農2年目です。食べてくれた消費者の方々が「おいしい」「ありがと」と言ってくれるようなものを作ろうと日々勉強しています。

Q-家族について

A- 奥さんとは、大学の友だちの紹介で出会いました。明るくて一緒にいて楽しいところが好きです(照)。今年1月17日に、長男が誕生しました！

Q-趣味・特技

A- 小学校からずっと野球を続けています。地元の草野球チームでたまに試合をやっていますよ。

Q-青年部について

A- 困ったときに青年部の先輩方に相談したり、助けてもらったりして感謝しています。食育活動で、子どもたちとのふれ合いを通して農業の魅力を伝えていけたらと思っています。



女性部

女性の方で地域を元気に
今月は【黒木地区】

黒木地区通信

伝統の減塩みそ作り

～具材で活きる魔法の味！！～

黒木地区女性部は、毎年1月から2月にかけてみそ作りを開催しています。参加者は約55人で量は50斗(1.8斗漬物たる約100個分)もちろん、米と大豆は地元産!!!



みなさん、毎日味噌汁を食べていますか？昔から、「味噌の医者殺し」と言われるほど健康効果の高い食物で、原料の大豆にはタンパク質やビタミンなど栄養素が豊富です！

まず、蒸した米とこうじを混ぜ合わせ、各自米袋にまとめます。

人肌に冷まさないと菌が死んじゃう(><)



みそ作りの作業は、ほぼすべての工程を手作業で行い、長年の経験と感覚で米こうじから作ります。



米こうじがお互いにほめき合い熱を保ちます(昔は一升瓶に熱湯を入れて米こうじを寝かせていたこともあります)今は電気カーペット…時代の変化ですね～。

おりこうさんに寝てね♪と声をかけます。



3日目に米こうじとつぶした大豆を混ぜ合わせ、耳たぶの硬さまでこねます。あとはボール状にしてみそを容器にたたきつけるように空気を抜いて詰めます！

日本で一つだけのわが家の味は、無添加で安心！かつ安全で、3日間手をかけた愛情たっぷりのみそは格別！

今年はコロナ禍で、例年と違って、部員間の日程調整も自分たちで行うなど、コロナ禍を逆に取った自主的な活動を展開しています。

昨年まで一部の工程しか携わらなかった人も、今年は少人数で作業するため、改めて発見できたこと、学んだことが多くいい刺激となりました。

女性部員募集のご案内

私たちJAふくおか八女女性部は「くらし(趣味・健康)に役立つ活動や「豊かで安心して暮らせる地域づくり」に取り組んでいます。農家の方はもちろん、農家でない方も、誰でも年齢を問わず大歓迎です！「食と農」を大切に考える方★教養を高めたりスポーツを通じた健康づくりに興味のある方★一緒に活動しませんか？

【お問い合わせ】JAふくおか八女 総合企画課 ☎0943-23-5935

■家庭訪問日 3月26日(金)

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、家庭訪問日が前後する、もしくは中止する場合があります

「一芯庵」決算セール開催

日頃の感謝の気持ちを込めて、3月4日(木)、5日(金)、6日(土)の3日間、JA茶直売所「一芯庵」で「決算セール」を開催します。当日は、通常価格より全商品『20%OFF』、一部商品『30%OFF』で販売します。



■開催日時 3月4日(木)、5日(金)、6日(土)
9:00~16:00

■住所 八女市本村422(JA本店横)

■問い合わせ ☎0120(464)188

JA S Sキャンペーンのお知らせ

JA-S S全店舗で **毎週木曜日** イベント開催中!

セルフS S(J A S S-PORT 広川・黒木)

レシートに **当たり** が出たら粗品をプレゼント!

フルS S(八女・岡山・とびかた・筑後・光友・上辺春・上広川・長尾・上陽)・セルフS S黒木

ガソリン・軽油20ℓ以上給油のお客さまに粗品プレゼント!
皆さまのご来店を笑顔でお待ちしております。

ご葬儀事前相談会随時承り中

JA葬祭センター「まごころ会館」では、葬儀に関する質問などを承る「ご葬儀事前相談会」を随時開催しています。また、JA定期積金「まごころ」をご契約された方は「まごころの会」の会員となり、葬祭センターを利用いただくと祭壇・司会・設営費が5%引きに。さらに、組合員の方は5%引きになります。ご用の際は、年中無休・24時間相談体制のJA葬祭センターにご連絡ください。

■問い合わせ

JA葬祭センター「まごころ会館 山内」

八女市山内373 ☎0120(24)4496

JA葬祭センター「まごころ会館 長浜」

筑後市大字長浜90-1 ☎0120(53)4496

公式ホームページ【<http://www.magokoro-ja.jp/>】

窓口営業時間変更のご案内

支店および本店(金融課)ご利用のお客さまへ

このたびJAでは、働き方改革の一環として労働環境の改善を図るため、以下の通り支店および本店(金融課)の窓口営業時間を見直すことといたしました。

組合員・利用者の皆さまには、何卒ご理解・ご協力をお願いいたします。

これからもJAでは、より良い商品と情報の提供、また、さまざまな活動を通してお客さまとの結びつきを深めてまいりますので、今後とも変わらぬご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

※ATMの稼働時間は変更ありません。

変更日：令和3年4月1日(木)より

営業時間

変更前 午前8時30分～午後3時

変更後 午前9時00分～午後3時

税務・法律相談日

■税務 3月17日(水)

■法律 3月22日(月)

■場所 JA本店 13:30~

■申込み JA本店 推進指導課 ☎0943(23)3157

介護福祉に関する「相談会・施設体験」承り中

JAでは、介護全般の質問、認定手続きに関する質問や代行、サービス事業所紹介など介護に関する相談、また、デイサービスセンター「茶と花の里」・「茶と花の里2号館」での1日体験利用、施設見学なども随時承っています。ご用の際は、お気軽にご連絡ください。

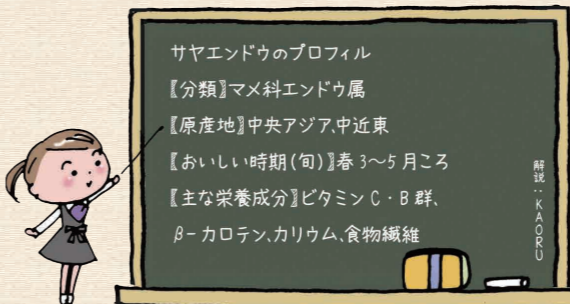
■問い合わせ

JAデイサービスセンター「茶と花の里」

八女市本村425-280 ☎0943(23)1161

・「ほたるの会」介護支援センター

・「茶と花の里」「茶と花の里2号館」



保存方法

冷蔵庫の野菜室へ乾燥に弱い軽く湿らせたペーパータオルや新聞紙に包んでラップに包むか保存袋に入れる

便利 使う分ずつラップに包んで小分けにしておく

冷凍保存 長期保存したい場合は冷凍がお勧め(1か月以内)に使い切る

筋を取って硬めにゆで、水気をよく拭き取ってから、保存袋などに入れて保存

サヤエンドウ

～春を演出する彩り野菜～

見分け方

サヤが美しい緑色で、黄色っぽく変色していない

みずみずしく、張りつつやがある鮮度GOOD!

先端の白いひげがピンと張って変色していない



スナップエンドウは豆が大きくても美味しい豆の大きさがそろっているものが◎

サヤの中の豆の膨らみが小さい

育ち過ぎ……大きい豆は育ち過ぎて硬く食味が落ちる

サヤエンドウのチカラ

ビタミンC 風邪予防、免疫カアップなど

ビタミンB1・B2 代謝促進、疲労回復など



食物繊維 便秘解消、肥満予防など

カリウム 高血圧予防、むくみ解消など

β-カロテン 老化予防、美肌など



レシピ1 新ジャガとアスパラガスの温サラダ



レシピ2 マダイの唐揚げかぶらの和風あんかけ



レシピ1 新ジャガとアスパラガスの温サラダ

材料(4人分)	作り方
ゆでた新ジャガ 4個	①ドレッシングの材料をボウルで合わせておく。
アスパラガス 4本	
ベーコン厚切り 120g(8等分)	
塩 適宜	
サラダ油 適宜	②フライパンにサラダ油をひき、一口大に切った新ジャガとベーコンをじっくり焼き上げる。
イクラ 大さじ1	
マヨネーズ 大さじ2	
ポン酢 大さじ1	
粒マスタード 大さじ1	③アスパラガスを塩ゆでし、食べやすい大きさに切る。
レモン汁 大さじ1	
	④①のボウルに②と③を入れ、混ぜ合わせて皿に盛り付け、イクラとハーブ(材料外)を飾り出来上がり。

レシピ2 マダイの唐揚げかぶらの和風あんかけ

材料(4人分)	作り方
マダイ切り身 4切れ	水溶き片栗粉 大さじ1
片栗粉 適宜	
サラダ油 適宜	
塩ゆでしたソラマメ 10粒	
すりおろしたカブ 1個分	①マダイの切り身に薄塩(材料外)を振り、1時間ほど置き水気を拭き取る。
イクラ 大さじ1	
刻みユズ 適宜	
かつおだし 120ml	
薄口しょうゆ 大さじ1	②180度に熱したサラダ油で片栗粉をはいた①を4分ほど揚げ。
みりん 大さじ1	
	③和風あん(材料外)の小鍋に入れ、かき混ぜながら沸騰させる。水溶き片栗粉でとろみを付け、火を止めてからカブとソラマメを混ぜ合わせる。
	④器に②を盛り、上から③を回し掛け、イクラと刻みユズをのせて出来上がり。

出荷者さん こんにちわ!

農産物直売所「よらん野」情報

- 春のお彼岸祭り
3月17日(水)~23日(火)
- 店休日
3月9日(火)

公式ホームページ【<http://yoranno.net/>】
ショッピングサイト【<https://yoranno.com/>】

Aコープ情報

- 3月17日(水)は「彼岸入り」です。
春に咲く花といえば、「牡丹(ぼたん)」ですが、この花を見て小豆の粒を牡丹に見立てて「ぼたん餅」から「ぼたもち」になったと言われています。線香・ローソク・お供え菓子など、日持ちするものは早めに準備して下さいネ!
- コロナウイルス感染拡大防止の為、ご来店の際は、マスク着用・検温・手指の消毒をお願いします。

令和3年4月1日(木)より、JA支店および本店(金融課)の窓口営業時間に変更となります。
※詳細は19ページをご参照ください。

変更前：午前8時30分～午後3時
変更後：午前9時～午後3時

理事会だより

1月27日(水)開催

- 第1号議案 理事の利益相反取引承認について
- 第2号議案 広川地区花き販売業務移管に伴う職制規程の一部改正について
- 第3号議案 第10期学識経験区理事候補者の推挙について

JAの動き

1月末

● 組合員数 (正)	10,326人
● 組合員数 (准)	16,154人
● 貯金	2,542億2,370万円
● 貸出金	352億6,623万円
● 農畜産物販売高	170億5,085万円
● 購買品供給高	93億8,920万円
● 出資金	34億900万円
● 共済保有高	7,788億8,848万円



よらん野出荷者
八女市津江
しほ
加藤 志保さん

現在出荷しているものは?

おはぎ、ジャガイモまんじゅう、いきなりまんじゅう、さんきらまんじゅう、エンドウ豆まんじゅうetc

出荷するものの特長は?

八女市津江の「手作りの店かとう」でいろんな種類のまんじゅうを販売しています。よらん野では夫の名前「加藤希良(きよし)」で出荷しています。添加物を使わず全て手作りしていろんなまんじゅうを作っています。また、食材はできる限り地元産のものを使うようにこだわっています!

消費者の皆さんに一言

子どもからお年を召した方まで多くの皆さんに「おいしい」と言っていただけるようなまんじゅうを目指して作っています。お店に小学生の子どもたちがおまんじゅうを買いに来てくれたりもするんですが、ものすごくうれしいです。一度食べてもらって、また食べたいと思っていただけたら幸いです。

春のお彼岸には、ぜひ「手作りおはぎ」をご賞味ください!



(野口)

人が写る写真を撮影するときには、できるだけ笑顔の写真を撮りたいので、被写体の方に向けて「いいですね!」と声を掛けるようにしています。緊張して表情が硬くなるている人の顔が「いいですね!」と笑い続けることで、思わず笑顔になってしまう、その瞬間がとても好きです。日々の生活でも自分や他人に、大げさでも「いいですね!」と笑い続けることで、コロナ禍に包まれた仄暗い日々を乗り越えていけるのではと信じています。



(加藤)

今回、特集の取材で伺った栗原さんと久間さんは、同級生にして同じ究極の玉露づくりに挑むライバル同士。お互いにリスペクトし合いながらも、常に1番を目指す2人。玉露づくりの舞台はそれぞれ矢部村と上陽町と違うため、栽培方法や茶葉の生育スピードなど全く違います。それぞれの環境、条件に合った栽培法を確立しつづける2人が追い求めた究極の玉露を飲み比べてみます。

編集日記

●印刷/株式会社 フォンテイングコガ
●発行/福岡八女農業協同組合
●編集/総務企画部 総企画課 福岡県八女市本村420-1

TEL:0943(23)1155 FAX:0943(24)4660
E-mail:koho@jafyame.or.jp
<http://www.jafyame.or.jp/>